

報道関係各位

2009年2月24日

株式会社イー・ポスト

簡易的なメールアーカイブとして利用できるメールサーバ

「E-Post Journal Option」モジュールを提供開始

～すべての送受信メールを監査・保存が可能～

メールサーバソフト開発・販売会社の株式会社イー・ポスト(本社:東京都新宿区、代表取締役:今西和也 <http://www.e-postinc.jp/> TEL:03-5879-7200)は、このたび、当社製品メールサーバ製品「E-Post Mail Server シリーズ」「E-Post SMTP Server シリーズ」で利用できる**「E-Post Journal Option モジュール」**ソフトウェアを開発し、2009年2月27日より提供開始いたしますのでご案内申し上げます。

「E-Post Journal Option モジュール」は、「E-Post Mail Server シリーズ」「E-Post SMTP Server シリーズ」専用のモジュールソフトウェアで、企業内や組織内のすべての送受信メールをコピーして特定のフォルダに保存することができるものです。メール管理者はメーラ(メールクライアントソフト)を立ち上げるだけで社内や組織内の日常のメール送受信の監査を行うことができます。保存されたメールデータは、情報が流出した際の証拠や解析作業のデータとして活用することができます。運用方法についても当社ホームページから資料提供します。メールアーカイブの重要性は、わかっているにもかかわらず、そのための投資ができない企業や組織のために、非常に有効でTCOの削減に大きく寄与するものと考えています。既存のメールシステムに当社製「E-Post Mail Server」、「E-Post SMTP Server」をゲートウェイとして追加設置することにより、簡易メールアーカイブとして利用できることとなります。さらに、当社では、保存したメールデータを効率よく検索できる専用のツールの貸し出しサービスも準備が整い次第提供いたします。

「E-Post Journal Option モジュール」の価格は、無料で提供し、

E-Post Mail Server、E-Post SMTP Server 購入者は、当社ホームページからダウンロードしてご利用いただけます。既存のユーザー様は、そのまま利用可能で、新機購入の場合、現在お使いのメールシステムからの移行作業やシステム構築作業も受付しています。

※新規メールサーバ購入の参考価格:

E-Post Mail Server Standard 50user シングルサーバ版:8万4000円(税別)～

同	1000user	:42万円
同	5000user	:105万円

【背景】

インターネットを経由したメール情報漏えい事故は、毎日のように報道されています。しかしその報道もごく一部であり、すべての企業や自治体などにとってメールによる情報漏えい対策は必須のものになっています。情報漏えい対策の一つとしてメールアーカイブという方法がありますが、価格が高いなどの理由で導入を控えている企業・自治体も多いようです。また、当社のユーザ企業でもすでに、送受信メールをコピーして管理者アカウントに転送して、簡易アーカイブのような利用をしている企業もありましたが、この方法ですと、BCCで送ったメールについての、検索が困難でありました。

そこで、「**E-Post Journal Option モジュール**」を導入することにより、低価格でメールの監査・保存ができるようになり、いざ情報漏えい事故があったときの証拠にも利用できるようになります。社内で送受信したメールをBCCも含め全てフォルダにコピーすることができ、通常のメーラ(メールクライアントソフト)を使えば、日常のメールの監査をすることができ、情報漏えい時には、該当メールの特定などの検索をすることができます。もちろん、日常業務で、誤って削除してしまったメールの復活などにも対応できます。

普段のメールを全てコピーしておくことにより、情報漏えい事故があった後で、メーラを使ってメール検索することができるので、大幅なTCOの削減に役立ちます。

【概要】

●製品名:「**E-Post Journal Option(イーポストジャーナルオプション)**」

●商品名と価格:いずれも税別

無償提供

※別途 E-Post Mail Server シリーズ、E-Post SMTP Server シリーズソフトウェアが必要。

●入手方法:当社ホームページからダウンロード

<http://www.e-postinc.jp/download.html>

【特長】

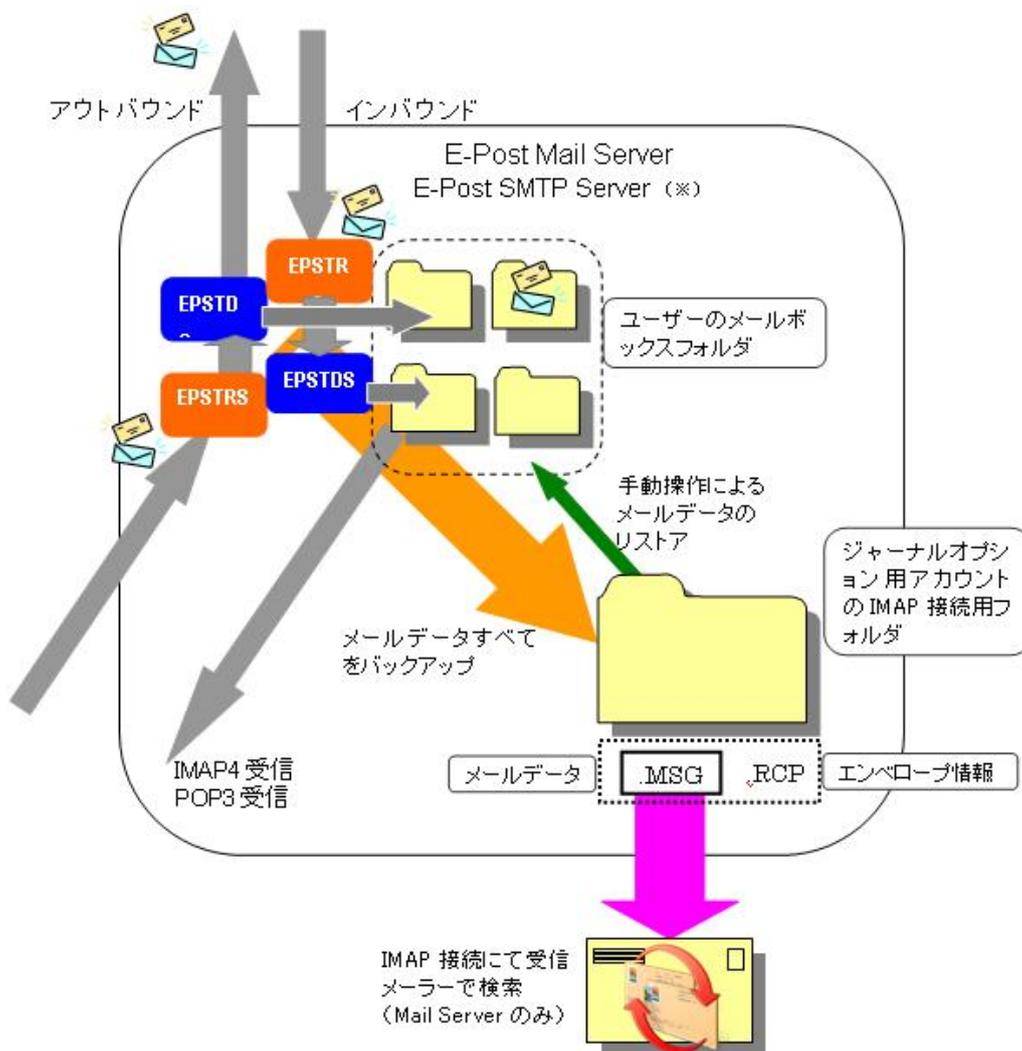
- ・ 送受信される全メールのコピーが可能。→簡易メールアーカイブとしての利用が可能。
- ・ BCC データも解析可能。
- ・ 専用のメールアーカイブ製品と比べ、費用がかからない上、検索時、あとからメールアーカイブ製品を購入することにより、無駄な保守料などを節約可能。
- ・ 日常、誤って削除してしまったメールも直ぐに復活することができます。
- ・ 日常、社員が、送受信されているメールを監査することができ、情報漏えい抑止効果が期待できます。

【E-Post Mail Server の主な機能】 ソフトウェア

- 512のマルチドメイン対応
- POP3/SMTP/IMAP4 プロトコル対応
- Ipv4/Ipv6 対応
- 暗号化通信(SSL)対応: SMTP over SSL、POP3 over SSL、IMAP over SSL
- ログ解析アナライザ機能
- メーリングリスト機能
- Web ブラウザによる管理機能
- 独自のクラスタや MSCS による冗長化が可能

【ジャーナルオプションの働きと操作の概要】

※SMTP Server には IMAP4 および POP3 は実装していません。



【株式会社イー・ポスト会社概要】

- 社名:株式会社イー・ポスト
- 住所:東京都新宿区高田馬場 1-33-14 サンフラワービル 〒169-0075
- 設立:2000年7月19日
- 資本金:1000万円
- 代表者:今西和也
- 業務内容:
 - ・コンピュータソフトウェアの開発、販売
 - ・コンピュータネットワークの企画、開発、設計及びコンサルティング
 - ・デジタル情報技術の開発
 - ・各前号に附帯する一切の事業

その他文中、製品名、会社名等は、各社の商標及び登録商標です。

記事掲載時のお問い合わせ及び、弊社製品に関する情報や質問は

株式会社イー・ポスト 東京営業所 木下まで

東京都新宿区高田馬場 4-10-14 IMAビル1F 〒169-0075

TEL:03-5879-7200 FAX:03-5879-7210

E-mail: info@e-postinc.jp

ホームページ: <http://www.e-postinc.jp/>